

令和2年4月13日

陸上競技部
各校顧問各位

北海道高体連陸上競技専門部
部長 平田嘉宏
[公印略]

令和2年度全国高校総体に関わる予選会について

春暖の候 皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より陸上競技部の活動にご理解・ご協力を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

さて、令和2年度高校総体に関わる予選会につきまして、以下のように決定いたしましたので、ご連絡いたします。

記

1. 決定内容 第73回北海道高等学校陸上競技選手権大会
及びその予選会となる各支部大会を中止とする。
2. 決定事由 新型コロナウイルス罹患・拡散防止のため。
3. 決定事由根拠
(公財)全国高等学校体育連盟陸上競技専門部、4月13日付「競技会実施の自粛と全国高校総体出場者選出方法」より「原則として6月末までの競技会実施を自粛」による。
4. その他
全国高校総体への選手選考については現在検討中です。今後の様々な動向については道高体連陸上専門部のHPにも掲載していきますのでこまめにご確認下さい。

○この件に対する問い合わせ
北海道高体連陸上競技専門部
専門委員長 神 慶次郎
携帯電話 090-7739-0050
e-mail : decajin110@gmail.com

2020年4月13日

各都道府県委員長各位

(公財) 全国高等学校体育連盟陸上競技専門部

部長 高山 幹人

競技会実施の自粛と全国高校総体出場者選出方法について

拝啓 時下、益々ご清祥のことと存じます。

平素は、本専門部の活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の急速な感染拡大により、緊急事態宣言が出ている都府県があるなど、大変に厳しい状況があります。また、皆様におかれましては、各都道府県専門部の運営にご苦勞お察し致します。

さて、2020年4月3日、日本陸上競技連盟から加盟団体・協力団体に対し、「2020年6月末までの競技会について(お願い)」が示されました。高校生アスリートをはじめ、関係者の安全・安心を確保する観点から、原則として6月末までの競技会実施を自粛下さいますよう、ご理解とご協力をお願い致します。

なお、全国高校総体への出場者選出方法については、全国大会要項で定める種目人数に基づき、各ブロックにおいて、公認記録を軸に出場者を選考することで調整中であり、(次ページの資料参照)。この件に関する詳細は、後日、改めてお知らせをいたしますが、今後の状況により、見直しをさせていただく場合もあり得る旨、ご承知おきいただけましたら幸いです。

敬具

全国高校総体への進出方法の対応（調整中）

【新型コロナウイルス感染症に伴う特別措置】

【競技規則等】

競技運営：日本陸上競技連盟競技規則、本競技会の申合せ事項（競技規則）による。

参加資格：全国高等学校総合体育大会開催基準要項による。

【選考方法】

原則6月末までの競技会を行わない。

公認記録で選出する。

①各都道府県の選考

公認記録でランキング確定し、全国大会要項および各地区大会要項で定める各種目人数を決める。各都道府県専門部内で協議し、公正にブロック選考の進出者を決定する。

（地区専門部（ブロック）へ報告する。）



②ブロックの選考

全国大会要項で定める各種目人数を公認記録でランキングにて確定する。

各地区専門部内で協議し、公正に全国大会進出者を決定する。

（全国高体連陸上競技専門部への報告、承認を必要とする。）



③全国大会

全国高体連陸上競技専門部



2020年4月3日

加盟団体・協力団体 御中

公益財団法人日本陸上競技連盟
会長 横川 浩

2020年6月末までの競技会について（お願い）

拝啓 時下、益々ご清祥のことと存じます。

平素は、陸上競技界発展のため、格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の急速な感染拡大により、加盟団体・協力団体の皆様におかれましては、団体の運営にご苦勞察し致します。

さて、本連盟は、現時点での判断として、本年2020年6月末までに開催を予定しておりました第104回日本陸上競技選手権大会（6月25日（木）～6月28日（日）／大阪府大阪市・ヤンマースタジアム長居）を始めとする主催競技会を、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぎ、選手・観客・関係者・競技会運営に関わる審判員やボランティアの安全・安心を確保するため、中止・延期とすることを本日、発表致しました。

つきましては、貴団体におかれましても、同様に6月末までの競技会の中止・延期の対応をお願い申し上げます。なお、今後の状況によりましては、更なるお願いをさせて頂くこともあり得る旨、ご承知おきを頂けましたら幸いです。

関係の皆様におかれましては、本連盟の対応にご理解・ご協力を頂くとともに、引き続き感染拡大を防止し、感染の流行を早期に収束させることが出来るよう、本連盟とともに徹底した対策を講じて頂きますよう、重ねてお願い申し上げます。

敬具

令和2年4月10日

関係各位

一般財団法人北海道陸上競技協会
会長 八田盛茂

2020年6月末までの競技会の中止及び延期について

陽春の候、貴職におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より当協会の事業推進にあたり格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、4月3日付にて日本陸上競技連盟より4月～6月に開催予定の日本陸上競技連盟主催大会・後援大会の中止・延期の要請がありました。

あわせて、各加盟団体・各協力団体に対しても、6月末までの競技会開催について、同様の対応を取るよう依頼がありました。これを受けて、北海道陸上競技協会と致しましても、6月末まで開催予定の道内での競技会につきましては、中止又は延期することと致しました。

新型コロナウイルスによる新型肺炎が日本国内で猛威をふるい、世界各地でも感染が拡大し、道内においても流行が収束しておらず予断を許さない状況になっております。

選手・観客・審判員など関係者の安全と安心を確保するため、現在の状況をご理解頂き、何卒ご協力くださいますようお願い致します。すでに準備を進めている関係者の皆様、参加を希望されております競技者の皆様には大変ご迷惑をお掛け致しますが、ご対応くださいますようお願い申し上げます。

7月以降の競技会の実施につきましては、今後の状況や日本陸上競技連盟の動向を見極めて判断し、あらためてご連絡致します。